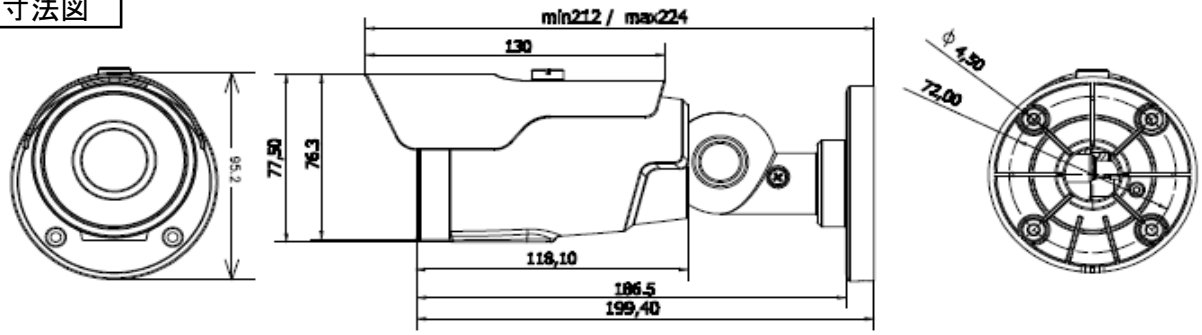
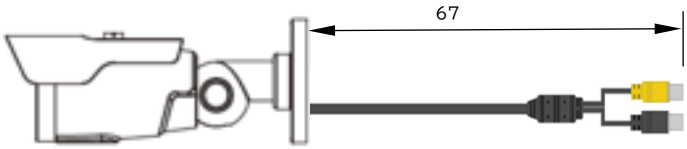
アナログフル HD 屋外ハウジング一体型カメラ施工基準書（第 1.6 版）

機種名　TC-T4221WRXP、TC-T4222WRX、TC-T4223WRXP

表記なき単位=mm

寸法図





①BNC－黄色（CVBS）
②BNC－黒色（HD-TVI）

※ BNC－黄色（CVBS）には、電源重畳した同軸ケーブルを接続しないこと。
※ サンシールド落下防止のため、取付ビスにネジロック剤の塗布を推奨します。
※ 設置時にケーブルを収納する際、メニュースイッチに物理的に力が加わらないよう確認し、カメラを固定すること。
※ メニュースイッチは防水仕様ではないため、防水テープなどで防水処理を施すこと。

規格

本機重量	約 0.7kg

外壁施工例 1

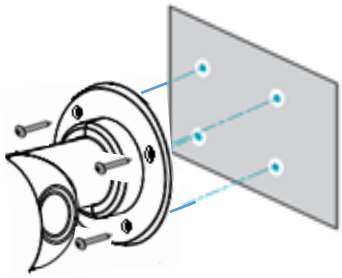
使用部材

取付方法	設置用アンカー（付属）	推奨　コンクリートビス（付属していません）
取付ねじ	固定ねじ（付属）、設置用アンカー（付属）	コンクリートビス（M4x25mm以上、ステンレス製）
使用数	4本	4本

施工手順

1. 設置用アンカー（付属）を使用して取り付ける場合

1）サンシールドのネジ（付属）とリング（付属）を使い、サンシールドをカメラに固定する。
2）設置面に設置用アンカーに対応した穴を 4 箇所あけ、設置用アンカー（付属）を挿入する。
3）必要に応じて、ケーブル通線孔（直径 25 mm程度）をあける。
　ケーブル通線孔をあけない場合は、ケーブル引き出し口を使用する。
4）固定ねじ（付属）を使い、接地面にカメラを固定する。
5）水を抜くため下部は除いてカメラの周りにコーキングを行う。



2. コンクリートビス（付属していません）を使用して取り付ける場合

1）サンシールドのネジ（付属）とリング（付属）を使い、サンシールドをカメラに固定する。
2）設置面に、コンクリートビスに対応した下穴を 4 箇所あける。
3）必要に応じて、ケーブル通線孔（直径 25 mm程度）をあける。
　ケーブル通線孔をあけない場合は、ケーブル引き出し口を使用する。
4）コンクリートビスを使い、接地面にカメラを固定する。
5）水を抜くため下部は除いてカメラの周りにコーキングを行う。

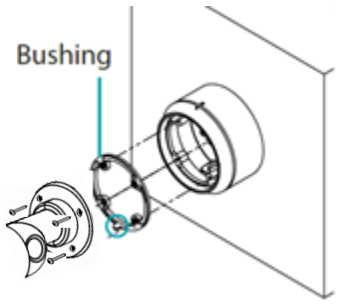
アナログフル HD 屋外ハウジング一体型カメラ施工基準書（第 1.6 版）

外壁施工例 2

使用部材

取付方法	ジャンクションボックス（別売）
使用数	1個

施工手順



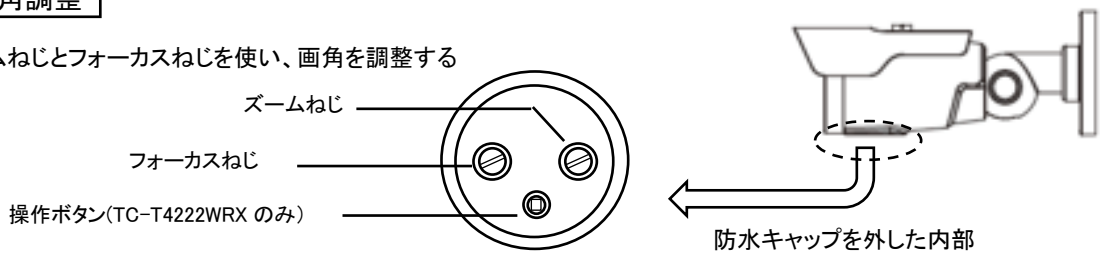
1）ジャンクションボックスの施工基準書を参照し、ジャンクションボックスを壁に固定する。
2）壁からケーブル類を引き出す。
3）サンシールドのネジ（付属）とリング（付属）を使い、サンシールドをカメラに固定する。
4）固定ねじ（付属）を使い、ジャンクションボックスにカメラを固定する。
5）水を抜くため下部は除いてジャンクションボックスの周りにコーキングを行う。

注意事項

1. 壁または天井の補強工事が必要かどうか確認すること。
2. カメラを直射日光のあたる場所に設置しないこと。
3. ケーブル類は、絶縁処理および防水処理を確実に施すこと。
4. アクセサリの取付金具を使用する場合は、取付金具の施工基準書を参照すること。

画角調整

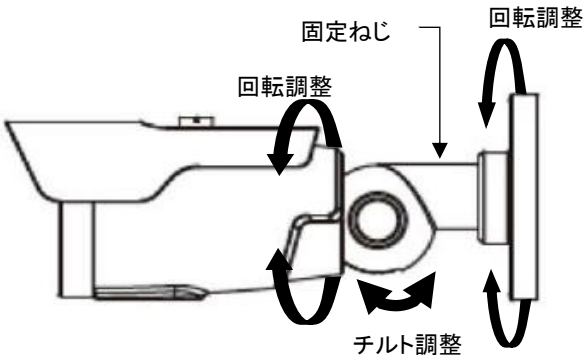
ズームねじとフォーカスねじを使い、画角を調整する



角度調整

1）固定ねじを緩める。
2）チルト方向（垂直方向）と、回転方向を調整する。
3）固定ねじを締める。

調整角度
天井取り付け時
PAN ： 0° ～360°
TILT ： 0° ～93°



注意事項

1. 回転しない場合は、固定ねじを取り外し、接続部分を取り外して調整すること。
2. パン方向（水平方向）にカメラを向けたい場合は、台座部分を回転調整すること。